



平成23年1月31日

各 位

会 社 名 太 洋 工 業 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 江 美 則  
 ( J A S D A Q ・ コ ー ド : 6 6 6 3 )

問 合 せ 先

取 締 役 管 理 本 部 長 阪 口 豊 彦  
 兼 経 営 企 画 部 長  
 電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

## 平成22年12月期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成22年7月27日に公表した平成22年12月期の業績予想及び平成22年2月3日付当社「平成21年12月期 決算短信」において発表した期末配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 通期連結業績予想の修正等

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益	1 株 当 たり 当 期 純 損 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 ( A )	4,134	12	44	7	1.21
今 回 修 正 ( B )	3,942	68	102	79	13.62
増 減 額 ( B - A )	△191	56	57	72	—
増 減 率 ( % )	△4.6	468.7	129.7	—	—
ご 参 考 : 前 期 実 績 ( 平 成 2 1 年 1 2 月 期 )	3,363	△440	△426	△569	△97.35

## 2. 通期個別業績予想の修正等

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益	1 株 当 たり 当 期 純 損 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 ( A )	3,902	56	95	△10	△1.74
今 回 修 正 ( B )	3,696	60	105	26	4.48
増 減 額 ( B - A )	△206	4	10	36	—
増 減 率 ( % )	△5.3	7.2	11.0	—	—
ご 参 考 : 前 期 実 績 ( 平 成 2 1 年 1 2 月 期 )	3,313	△332	△310	△592	△101.26

### 3. 修正理由

通期連結業績予想については、基板検査機事業において販売が計画どおり進展しなかったこと等から、売上高は前回予想を191百万円下回る3,942百万円（前年同期比17.2%増）となる見込みであります。損益については、連結子会社マイクロエンジニアリング㈱において各種検査システムの原価低減に努めたこと及び鏡面研磨機事業において研磨機の販売が計画を上回ったことに伴う売上総利益の増加等から、営業損益は前回予想を56百万円上回る68百万円の営業利益（前年同期は440百万円の営業損失）、経常損益は前回予想を57百万円上回る102百万円の経常利益（同426百万円の経常損失）となる見込みであります。当期純損益については、前述の理由に加えて、投資有価証券売却益の発生、及び繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の計上を行うこと等から、前回予想を72百万円上回る79百万円の当期純利益（同569百万円の当期純損失）となる見込みであります。

通期個別業績予想については、通期連結業績予想の修正と同様の理由により、売上高は前回予想を206百万円下回る3,696百万円（前年同期比11.6%増）、営業損益は前回予想を4百万円上回る60百万円の営業利益（前年同期は332百万円の営業損失）、経常損益は前回予想を10百万円上回る105百万円の経常利益（同310百万円の経常損失）、当期純損益は前回予想より36百万円改善の26百万円の当期純利益（同592百万円の当期純損失）となる見込みであります。

### 4. 配当予想の修正

#### (1) 配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成22年2月3日発表)	—	0.00	0.00
今 回 修 正 予 想	—	5.00 (普通配当3.00) (記念配当2.00)	5.00 (普通配当3.00) (記念配当2.00)
当 期 実 績	0.00	—	—
ご 参 考 : 前 期 実 績 (平成21年12月期)	0.00	7.50	7.50

#### (2) 配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営施策のひとつとして位置づけていることから、内部留保の充実や配当性向等を勘案しつつ、収益状況に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

前記のとおり、平成22年12月期通期の売上高は前回予想を若干下回ったものの、利益は前回予想を上回る見込みとなりました。また、当社は平成22年12月2日をもちまして創立50周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、従前は1株当たりの期末配当金を無配と発表しておりましたが、今後の事業展開等を総合的に勘案するとともに、株主の皆様へ利益を還元するため、今回、期末配当予想について、普通配当を3円00銭とし、これに記念配当として2円00銭を加えて、1株当たりの期末配当金を5円00銭（年間配当金5円00銭）に修正いたします。なお、本件については、平成23年3月18日開催予定の第50期定時株主総会に付議する予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上